

「SAT テクノロジー・ショーケース 2023」でポスター発表しました

水利工学研究領域 流域管理グループ上級研究員 白旗克志

令和5年1月26日(木)につくば国際会議場で開催された「SAT テクノロジー・ショーケース 2023」(主催:つくばサイエンス・アカデミーSAT テクノロジー・ショーケース 2023 実行委員会)に参加し、今年度の研究成果である「地下水位の潮汐応答分析による地下ダムの機能監視手法」についてポスター発表を行いました。開発手法は、沖縄などで貴重な農業用水源として使われている地下水を守るため地中に造られた壁(地下ダム)の止水機能を、潮の満ち引きの影響を受ける地下水位データの分析によって監視するものです。

ポスターを見に来られた方々からは、「地下ダムって何?」といった基本的な質問から「手法で使われているフーリエ解析はどうして必要なのか?」といった専門的な指摘までいただき、来場者層の幅の広さを感じました。研究成果とともに、地元以外ではあまり知られていない沖縄の水事情や地下ダムについても知っていただく良い機会になったと思います。

